

# 大門坂

10月号 月田小学校だより

平成 29 年 9 月 25 日 (月) 校長 小林幸雄

## 目を開いてくれた書物

時として、人生を左右するような書物に出会うことがあります。私事でおこがましいのですが、教師駆け出しの頃、行き詰まりを感じ、もがき苦しんでいたときのこと、とある研修会で手に取った一冊の本が私の人生を左右する本となりました。

恩人という言葉があるのなら、恩書とでも呼ぶべき書物、まさに人生のターニングポイントとなる本との出会いでありました。

その本は、教師としての学び方を示すものでした。一気に読みした後、やる気に火が付いた状態となりました。先人の実践を読みあさり、先人の背中を意識しながら、忠実に再現することに没頭しました。読む本には種々のマーカーが入り、あちこちに書き込みがされ、納得行くまで繰り返し読むことが日常化したのでした。

もし、あの時、あの一冊の本に出合っていなかったら、私の人生は全く違ったものになっただろうと思います。言うまでもなく人との出逢いは大きいものです。が、このように一冊の本との出合いも大きいものです。これが、私の実感です。

さて、読書の秋です。とにかく本を読むことが当たり前の子どもにしたいと思います。朝起きて顔を洗い歯磨きするように、読書することが当たり前の感覚にしたいのです。

今や、何でもネットで調べる時代です。一見便利ではありますが。十分知った気になります。でも、本から得る内容とは全く比べようもありません。

少しでも、本の世界にどっぷりと浸らせたいものです。そのような環境は、周りの大人の責任でもあると私は思っています。

## 読書月間・本校の取り組み

図書担当の安田先生を中心に、読書に燃える秋にすべく以下のような取り組みを考えております。

10月は、図書委員の活躍の場が広がります。図書室では、図書委員おすすめの本の紹介をします。また、伝記・昔話のピンゴに挑戦するイベントも行います。ピンゴを達成した子にはプレゼントが用意されています。さらに、23日(月)には、全校児童の前で図書委員による読み聞かせもあります。

なお、職員による読み聞かせも引き続き行います。教室で待っている子は、今日は、どの先生がやって来るのか知りません。時には、事務の曾我部先生や養護の宮西先生の登場もあります。少しくわくわく感のある職員による読み聞かせです。

## 読書を頑張る子どもたち

14日(木)、真庭支部の読書感想文の審査に立ち会いました。各校の校内審査を経て、一堂に集められた作品の審査です。

その結果、本校からは、特選1名、準特選3名が選ばれました。とても喜ばしいことです。

特選 4年 坂口 明音さん  
準特選 1年 松尾 莉杏さん  
// 2年 栩原 琢人くん  
// 3年 田淵 雄祐くん

特選の作品は、県の審査へ送られます。

7月末には、一学期の間、おすすめの本50冊の中から20冊読めた子には、「おすすめ読書・多読賞」として表彰しました。以下の14名です。

1年 コウタロウくん アヤトくん  
サキさん アノンさん  
ユウヤくん リュウアくん  
リンノスケくん

2年 マユミさん レノさん  
コウセイくん シオンさん

3年 ヒカリさん シュンスケくん オウガくん

2学期末にも、たくさん読書をした子どもたちを表彰したいと思っています。

## 勝中チャレンジワーク

9月下旬、3日間、勝山中学校の職場体験として、卒業生のジュンセイくんとタケルくんが来ていました。それぞれの学年の担任から様々な仕事を依頼され、悪戦苦闘しながら頑張っていました。

休憩時には一緒に虫取りをしたり、運動場を駆け回ったりと、後輩たちから引っ張りだこでした。6年生の教室では中学校の様子について説明したり、放課後にはプリントの丸つけをしたり、たくさんの仕事を体験していました。



後輩の見守る中、習字の手本を示すタケルくん

子ども達も、先輩の頑張る姿に触れ、刺激になったのではないかと思います。(杉山 昇 教頭)

## 勝山高校の授業参観

先日、勝山高校の授業を参観してきました。

普通科2年生を対象にした演劇活動の授業です。

5年後に開発されるという設定で新商品の企画をし、さらにそのCMを演出するという学習内容でした。にこやかな笑顔で男女仲良く協力し合いながら熱心に相談する学生の姿に、私は感動すら覚えました。

思い起こせば、私の高校時代は暗いものでありました。ひたすら黒板の板書を黙々と写すことに明け暮れ、一度も実験がない物理や化学の授業を受けたものです。高校3年、男子クラスに配属された私には、早弁だけが唯一の楽しみでありました。あの当時とはかけはなれた教室の柔らかな空気に、新鮮な驚きを感じました。

廊下ですれ違う学生一人ひとりからは、ごく自然体の気持ちの良い挨拶を受けました。

授業中、席を立つ時、さりげなく椅子をしまう姿も美しいものでした。また、本校のなつかしい卒業生の顔もチラチラと見ることが出来、とても嬉しく思いました。

公開された授業は、高校の段階から将来、県北で教育に貢献できる人材を育てることをねらいにした県の事業であります。演劇を通じて、人間関係や表現に関するスキルを習得することをねらいにしているのです。

諸外国には、授業の中に演劇が位置づけられている国もあるそうです。そういえば、奈義町の職員採用に演劇が加わったことを、この夏、とある研修会で伺いました。

時代は大きく変わろうとしているのです。

あのクラスから一人でも多く、近い将来、県北の教育を支える人材が育つこと期待したいものです。そうでなければ、優秀な学生が、他の地域に流出してしまうからです。

### 10月の行事予定

- 1日(日) 第58回月田健民運動会(8:30)
- 2日(月) 教職員による読み聞かせ/放課後陸上練習
- 2日(月)~31日(火) 校内読書月間
- 3日(火) 放課後陸上練習/食の指導(4年)
- 4日(水) 真庭支部児童陸上記録会/ALT/予備日5日(木)
- 7日(土) 真庭新庄PTA 連合会教育講演会(北房文セ 14:00)
- 9日(月) 春日神社秋季大祭(月田祭り)/体育の日
- 10日(火) あいさつ運動/児童朝礼/集金日/わくわくタイム
- 11日(水) ボランティア清掃(5h)
- 12日(木) 参観日/短⑤/一斉下校 14:45/保護者会/学級懇談/軽スポーツを楽しむ会/懇親会
- 13日(金) 読み聞かせ/秋を楽しむ会
- 16日(月) 全校草取り(始業前)
- 17日(火) 食の指導(3年)/1・2年「ほっとつきだ訪問」
- 18日(水) 4年消防署見学/月田老連スポーツ大会  
家庭学習強化週間(18日~24日)
- 19日(木) ALT/ノーテレビノーゲームデー
- 20日(金) 秋の遠足/予備日27日(金)
- 21日(土) 美作地区児童陸上記録会 ※予備日22日(日)
- 23日(月) 図書委員会による読み聞かせ(音楽室)
- 24日(火) 児童朝礼/わくわくタイム/たてわり遊び
- 26日(木) クラブ
- 27日(金) 読み聞かせ/教育相談日/食の指導(2年)